

令和7年度

子どもの心を支える支援者スキルアップ研修

子どもの"できる"を引き出す
関わりと場づくり
～ポジティブ行動支援の視点から～

教員、保育士、幼稚園教諭、その他子どもへの支援を行っている職員を対象にした研修会です。ポジティブな声掛けで子どもの可能性を引き出す方法を学びませんか。

講師

近畿大学 教職教育部 准教授

田中 善大 先生

スクールワイドポジティブ行動支援（SWPBS）とは？

ポジティブ行動支援（Positive Behavior Support; PBS）とは、児童生徒のポジティブな行動（本人のQOL向上に直結する行動）をポジティブに（罰的ではない肯定的、教育的、予防的な方法で）支援するための枠組みのことです。このPBSを学校全体で組織的に行うのが、学校規模ポジティブ行動支援（School-Wide PBS; SWPBS）です。研修では、田中善大先生によるSWPBSのご講義を通じて、困り感のある児童に対する対応方法を学びます。



令和7年

日時

8 / 5 火 12:30~15:30（受付開始12:00）

定員

100名

※定員に達し次第、締め切ります。

費用

無料

会場

鳥取短期大学シグナスホール1階 大講義室

〒682-8555 倉吉市福庭854

参加ご希望の方は、7月29日（火）までに、
右のQRコードから専用フォームにてお申込み下さい。
※FAX・メールでの申込方法は、チラシ裏面をご覧ください。



【FAXでの申込み】 **FAX:0859-38-6776**

鳥取大学医学部附属病院 子どもの心の診療拠点病院推進室 行

名前	所属	職名	代表者連絡先
(フリガナ)			TEL: FAX:
(フリガナ)			TEL: FAX:

【メールでの申込み】 **kokoro@ml.med.tottori-u.ac.jp**

※氏名、所属、職名、代表者連絡先を必ずご記載ください。

会場・駐車場について



鳥取短期大学シグナスホール1階 大講義室
〒682-8555 鳥取県倉吉市福庭854

- ・JR : 「JR倉吉駅」より徒歩18分
- ・車 : 100台分の駐車スペースがございます。



研修当日は、学生駐車場のゲートを開放しておりますので、こちらに車をお止めください。

〈お問い合わせ〉

詳しくはHPをご覧ください⇒

鳥取大学 子どもの心

検索

鳥取大学医学部附属病院 脳神経小児科 子どもの心の診療拠点病院推進室

電話:0859-38-6775 FAX:0859-38-6776

メール:kokoro@ml.med.tottori-u.ac.jp